

4月2日はGTの日

Gate Town News
http://www.nakamegurogt.jp

発行 全体管理組合
A棟管理組合
B・C棟管理組合

目黒区上目黒2-1-1
TEL (5704) 0046
FAX (5721) 8928

GTニュース

Nakameguro Gate Town
中目黒GT

今年もよろしくお願いたします。
GTニュースのバックナンバーはホームページでご覧になれます。

2011年1月
第33号



目黒区クラシック音楽家協会会員

ピアニスト
木田 左和子氏
インタビュー

ポーランドで戒厳令体験

昨年暮れに開催された「GTクラシックコンサート」にゲスト出演されたピアニストの木田左和子さんは、桐朋学園大学卒業後、ポーランド政府給費留学生としてポーランド国立シヨパン音楽アカデミー（ワルシャワ音楽院・現シヨパン音楽大学）に留学。GTクラシックコンサートでも繊細、且つ力強い演奏で会場を魅了しましたが、子どもの頃からピアノが大好きで、四才の頃にはすでに「ピアニストになりたい」と思っていたとか。大学三年生の時、シヨパン音楽アカデミーの夏期講習を受け、卒業後の一九八一年九月から二年間同校に留学しました。当時のポーランドは民主化運動の真っ只中。政治も経済も不安定な時期でしたが、留学三月目の十二月十三日、突然戒厳令が出されました。当時を振り返

り木田さんは「夜中に街中の教会の鐘が一齐に鳴り、外出禁止令が出て空港は閉鎖され、一時はどうなることかと思いました」と語ります。そんな中でも恩師や大家さんを始め、皆さんが本当に良くして下さいポーランドの人々の心の温かさに触れたそうです。木田さんが大好きなシヨパンは同学院を卒業後、パリで生計を立てるためポーランドに別れを告げますが、パリに向かう途中、ワルシャワ陥落の報せを聞き「革命のエチュード」を作曲します。木田さんは揺れるポーランド情勢の中で、計らずもシヨパンが故郷を思う気持ちと重なる体験をしたのでした。

「生の演奏を聴いて欲しい」

昨年はシヨパン生誕二百年の年。木田さんは、日本シヨパン協会主催の「シヨパンフェスティバル2010 in 表参道」でリサイタルを行いました。フランスに拠点を移しても故郷に誇りを持ち続けたシヨパンや革新的なシマノフスキの曲を中心に演奏する木田さんは、海外でも多くの賞



GTコンサートでの演奏の様子

を受賞し、今年の四月には、めぐろパーシモンホールで「ピアノ・ジョイントリサイタル・シヨパンからシマノフスキへ」に出演する予定。また、十月には銀座王子ホールにてリサイタル「シマノフスキ3Mとマズルカ」Vol.Ⅲ開催予定とのこと。内科医のご主人とお嬢さんの協力もあり、昭和女子大非常勤講師も勤める多忙な毎日をご過ごされています。お住まいは地元、青葉台。中目黒エリアは生活圏で、愛犬の散歩コースでもあるとか。これからもライフワークとして、ポーランドの作品を紹介し「少しでも多くの方に実際に足を運んでいただき、生で演奏を聴いていただけたら大変嬉しいです」と語っていらっしやいました。

全館避難訓練と
ハシゴ車救出訓練

昨年十一月二十五日の午後、中目黒GTにおいて、全館避難訓練が実施されました。緊急地震速報を放送で流し、より現実に近い設定のもと、大きな揺れ直後の火災発生という想定で、八百七十七名が避難放送に従い約十七分で館外に脱出、点呼の完了に至っております。訓練終了後、目黒消防署の協力を得まして、ハシゴ車による五階窓からのテナント社員の救出を見学していただきました。その他、水消火器による操作体験、煙体験ハウス、AED取扱い講習会を開催いたしました。多くの方の参加があり、日々共同防火防災の意識が広まり根付いていっているという実感を持った次第です。



ハシゴ車によるテナント社員救出訓練の様子

AED知ってますか?

AED、知っていますか? GTマンションのアンケートでも七十%の方が取扱いを知らないという結果が出ています。緊急時に電気ショックにより心肺を正常に戻す救命救急機器です。GT建物内には五台設置されています。音声に従って操作すれば誰でも使用することが出来ますので、皆さんも講習会などに参加して取扱いを覚えましょう。



GTマンションロビーのAED
店舗棟1階、オフィス棟ロビー、GTホール脇など計5台が設置されています

GTギャラリー
秋から冬の展示会



① 三江健太「秋の展示会」

10月4日(月)～10月18日(月)



⑤ 東山フォトクラブ作品展

11月25日(木)～12月6日(月)



④ パステル画同好会
フレージュ展

11月15日(月)～11月24日(水)



③ 税理士仲間の写真展

11月1日(月)～11月15日(月)



② 深津諭美子と斉子典夫
コラボ二人展

10月19日(火)～10月29日(金)

GTギャラリーカレンダー

- ① 中村潤絵画展
一月十一日(火)～
二十四日(月)
- ② 社教館グループ展示会
一月二十四日(月)～
二月七日(月)
- ③ 宮田憲一イラスト展
二月八日(火)～
二十一日(月)
- ④ 宮坂栄一わらべ画展
二月二十二日(火)～
三月十四日(月)
- ⑤ 安藤行宏写真展
三月十五日(火)～
三月二十八日(月)
- ⑥ 獺画会スケッチ作品展
三月二十九日(火)～
四月十二日(火)



⑦ 崔銀庭 手織り作品展

12月16日(水)～12月27日(月)



⑧ 高橋千賀子水彩画展

12月6日(月)～12月15日(水)

GT秋の飾り

GTオフィス棟のロビーに秋がお目見え。昨年十月十二日～十一月五日まで、実り豊かな・気品をテーマに秋を演出しました。働いている方の一時の癒しとして喜ばれています。



▲ハロウィンをイメージしたオフィス棟ロビーの秋飾り

編集後記

今年の秋は、異常気象といわれた夏の酷暑から急転回で涼しくなり、また暑さが戻りまるで体調管理を試されているような気候で、健康には自信のあった編集者も少し崩れました。そんななか、「オータムフェスティバル」、「あかりまつり」とイベントシーズンを終えて、GTニュース第三十三号が発行出来たことは感慨深いものがあります。今年も楽しい紙面づくりに励んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

GTライトアップイルミネーション



GT冬の風物詩「GTイルミネーション」が昨年11月1日から、1月10日まで中目黒の玄関を鮮やかに照らしています。12月13日からの「中目黒あかりまつり」のイベント「古代の行列」と一体となったシーンは幻想的な世界へと誘います。

ペンリレー ⑭ GTタワーのテナント 紹介コーナー!!

今回は2010年7月、お仲間になりました、19階のJDAソフトウェア・ジャパン(株)さんです。

皆さま、はじめまして。7月下旬に19階に引っ越してまいりましたJDAソフトウェア・ジャパンと申します。本社は米国アリゾナ州にあり、今年1月にテキサス州に本社のあるi2(アイツ)テクノ

ロジーズという会社を吸収合併し、両社の日本法人も中目黒GTタワーでやっとな統合でき、社員一同喜んでおります。私どもは、サプライチェーンマネジメント(SCM)、マーケティングおよびソリューションのグローバルリーディングプロバイダーとして、原材料から消費者に至るまでのサプライチェーン全般を対象とする統合されたソリューションを提供しております。SCMは多くの方にとって、あまり馴染みのない領域と思いますが、ハイテク業界、プロセス製造業、卸売業、輸送業、小売業、サー



▲JDAソフトウェア・ジャパン(株)社のロゴマーク

ビス業など幅広い業界において、多くの企業様に当社のソリューションをご活用いただき、高い支持を得てまいりました。今後も長年培ってきた専門知識・人的資源を結集し、最適な意思決定プロセスを支援してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

秋冬のイベントレポート

中目黒リバー ज्याム 2010

昨年十月十七日、中目黒をさらに良くする連絡会主催の「中目黒リバー ज्याム2010」が開催されました。天候にも恵まれ、模擬店やコンサートなどGT会場をメインに目黒川でのキャンドルナイトまで多くの方が楽しみました。



GTオータム フェスティバル 2010

中目黒リバー ज्याムと同時に、GTプラザ商店会主催の「オータムフェスティバル2010」が開催されました。当日は午後一時に人気アニメ「忍たま乱太郎」コーナーが



▲忍たま乱太郎の東京消防庁音楽隊の演奏 GTタワー前広場で

▲マジックショーの様子 GT広場で

第七回 めぐる地域福祉のつどい

十月二十三日、GT敷地内を会場として、目黒区社会福祉協議会主催の、第七回めぐる地域福祉のつどいが開催されました。地域の福祉関係の団体が模擬店やバザーなど多



▲バザーの様子 GT広場で

数出店し、楽器演奏やビンゴゲームなどを楽しましました。

のんびり散歩 2010

らスタートしてマジックや恒例のビンゴゲームが行われ、GTプラザ商店会からの沢山の賞品に、子供たちをはじめ、来場者は大喜びでした。



▲試食を提供している様子 GTタワー前広場で

あかりまつり 2010

GTのクリスマス、中目黒GT主催の「中目黒あかりまつり」が十二月十三日から二十五日まで行われました。百八十のライトに蠟燭を灯した「古代の行列」は、あかりまつりのメインイベントとして幻想的な世界を演出しました。また、一般公募のクリスマスツリー作品展では招待作家の、オフィス棟エントランスのガラス一面にシャツを配し

シリーズ⑤ 中目黒文化財探訪 「庚申道の庚申塔群」



▲十七が坂上にある宝篋印塔型庚申供養塔

シリーズ五回目は、「庚申道の庚申塔群」のご紹介。昔からある古い道の辻などに見かける庚申塔ですが、目黒区内にも七十基ほど残っています。今回ご紹介の庚申塔群は、現代彫刻美術館から山手通り方面に進む途中の十七が坂上にあります。その中でも「宝篋印塔型庚申供養塔」は寛永三年(一六二九年)建立という目黒区最古の庚申塔で、石を重ねた美しい塔です。その脇にある板碑型庚申塔では明暦三年(一六五七年)、下部に刻まれた人名の中には「権之助」という文字も見られます。近くの「ばくろ坂」上にも庚申塔があります。庚申塔は道しるべの標石で

もありませんが、庚申とは、十千(十日単位の日付名、申乙丙丁戊己庚辛壬癸)と十二支を組み合わせた日付の数え方。その最小公倍数が六十なので庚申の日も六十日ごとに来ます。古代中国では庚申の日には天帝が部下の諸神を召集して、人間の行状を報告させるという考え方があり、日本でも庚申の日には行いを慎み、夜、寝ないで村人が集まる「庚申待ち」がありました。その集まりは、信仰だけでなく、近所の人々が互いに親睦を深めたという、農業社会の小さなコミュニティだったとも言えます。庚申塔はその地域の人々が協力し、結束しあって建てたもの。型も様々ありますが、十七が坂上の庚申塔群、中でも「宝篋印塔型庚申供養塔」は立派なもので、江戸時代の始めこの辺りに住んでいた農民達は比較的恵まれていた農民達は比較的恵まれており、協力し助け合

って暮らしていたのではないかと、昔が偲ばれます。(今回は目黒の坂「目切坂」です) 助言・協力 平山元也氏



▲アマールビレトリオ 中島満音さんのソプラノ独唱

これからの催事案内

第六天社例祭

第六天社一月例祭が一月二十二日(土)、十四時から執り行われます。

GT賀詞交歓会&「ニューイヤール」コンサート

一月十八日(火)午後二時三十分よりGTホールにおいて、GT賀詞交歓会及び「アマールビレトリオ」によるニューイヤールコンサートが行われます。

目黒川さくらフェスタ 2011

今年のGT春まつりは四月二日(土)〜三日(日)、中目黒地域のさくらフェスタの一会場として実施します。